

TNTmips ニュースレター — 「セル値の再割り当て」と「属性の転写」

2015 年 6 月

TNTmips 2016 開発バージョンには、新しく「画像セル値の再割り当て (Reassign Image Cell Values)」処理、また全面的にリニューアルした「ラスタのヌルセル設定 (Set Raster Null Cells)」処理と大幅に機能を追加した「属性の転写 (Transfer Attributes)」処理が追加されました。

画像セル値の再割り当て

「画像セル値の再割り当て」処理 (画像 / フィルタ / Reassign Cell Values (セル値の再割り当て)) では、入力ラスタオブジェクトの個々のセル値やある範囲のセル値を同じ大きさの出力ラスタオブジェクトの中に別の値として変換します。この処理には、ルックアップテーブルを構築し、それをセル値の割り当てに適用する方法がいくつか提供されています。

- 自動モードや手動モード、またはラスタのデータベーステーブルを使用してセル値やデータタイプを変更します
- 連続範囲の値 (整数または浮動小数点) を均等範囲で分級した一連の離散的整数値へ変換します (濃度分割 (density slicing))
- 最小しきい値を定義し、連続値を不均等な範囲に分け、一連の整数値に割り当てます
- 連続範囲または不連続範囲を最小値と最大値で定義し、それぞれの範囲に割り当てる出力値を設定します
- マップオーバーレイ解析で使われるコンディションスコアをもったラスタオブジェクトのセル値を変更します
- 1つまたは複数のグレースケール画像にコントラストのルックアップテーブルを適用します
- ルックアップテーブルを保存、再開、コントラストテーブルからインポートできます
- 同じ再割り当ての設定を使用して同じデータタイプをもつ複数の入力ラスタを処理します。TNTmips のジョブ処理システムも使えます

テクニカルガイド: 「画像セル値の再割り当て (Reassign Image Cell Values)」

ラスタのヌルセル設定

- 特定の値をヌル値に設定したり、ヌルマスクを作成できます
- リニューアルした処理ウィンドウでは既存のヌル設定 (ヌル値かヌルマスク) を表示できるようになりました。
- 指定した範囲の値をヌルに設定します
- メニューから最小値や最大値、ゼロをヌル値に設定したり、手入力できます
- 新たにラスタを作るか、置き換えるかを選択できます
- バイナリラスタを使って、ヌルマスクを修正できます
- 同じ設定を使って同じようなラスタを複数個処理できます。TNTmips のジョブ処理システムも使用できます。

テクニカルガイド: 「ラスタのヌルセル設定 (Set Raster Null Cells)」

属性の転写

「属性の転写」処理では、転写元の図形オブジェクトから転写先の図形オブジェクトへ、要素の空間的位置に従って属性テーブルとレコードを自動的に転写します。この処理ではデータベーステーブルをもつ転写元のラスタオブジェクト(分類ラスタなど)からポイントの図形オブジェクトに属性を転写することもできます。

- 属性転写のためのコントロールウィンドウがリニューアルされ、格段に使いやすくなりました
- 新たな表示ウィンドウが自動的に開き、転写元と転写先のオブジェクトが表示されます
- 転写元または転写先オブジェクトとしてベクタ以外に CAD やシェイプオブジェクトも使用できます
- 転写先オブジェクトに直接属性を転写したり、転写先オブジェクトのコピーに転写できます
- すべての要素以外に表示ウィンドウで選択した要素のみを転写することも出来ます
- 転写するテーブルを選択したり、同じ構造を持つ既存のテーブルに結合(マージ)できます
- すべてのレコードまたは要素にアタッチまたはリレートされたレコードのみを転写できます
- 転写操作のサマリーと詳細をまとめたテキストレポートを保存するオプションがあります
- 転写元や転写先の種類に応じて、複数の空間的転写基準が用意されています
- ポイント、ライン、ポリゴンからベクタラベルへの転写は近接性(近さ)や包含性(含まれ方)に基づいて属性転写が行われます
- ラインからラインへの転写は、交差、部分集合、指定距離内での同価性、最小距離などの基準で属性転写が行われます
- ラインとポリゴン間の属性転写は、重なり方に基づいて行われます
- ポリゴンとポイント、ライン、ポリゴン、ラベル間の属性転写は、包含性に基づいて行われます
- 直ちに実行することも TNTmips ジョブ処理システムを使用して実行することもできます

テクニカルガイド:「属性の転写 (Transfer Attributes)」